



札幌市医療的ケア児等 支援者養成研修



医療の進歩により、日常的に医療を受けながら在宅で生活する子どもたち（医療的ケア児など）は、札幌市内でも年々増えています。こうした子どもたちが地域で安心して暮らしていくためには、医療だけでなく、福祉・保育・療育・教育・就労・社会参加など、さまざまな分野からの継続的で重層的な支援が必要です。こうした支援の重要性を示す法律として、2021年度には「医療的ケア児支援法」も制定されました。このような背景を踏まえ、札幌市では今年度も、当事者・ご家族、そして関係する専門職の皆さまが、それぞれの立場から支援の在り方を学ぶ研修会を開催いたします。

◆ オンライン講座

開講期間中は、YouTubeで限定公開される講義ビデオをご視聴いただきます。各講義の内容については裏面をご覧ください。すべての講義を視聴し、あわせて下記の情報交換セッションに参加された方には「修了証」をお渡しいたします。なお、各講義の視聴完了には、受講確認フォームへの回答が必要です。

◆ 情報交換セッション 参加任意/ 修了証要件

受講生同士が集まりディスカッションを通して学びを深めたりつながりをつくるための交流会です。ぜひご参加ください。

【日程】

- ① 1月14日(水)10:00～12:00 (対面)
- ② 1月23日(金)13:00～15:00 (対面)
- ③ 1月29日(木)13:00～15:00 (対面)
- ④ 2月 3日(火)10:00～12:00 (対面)
- ⑤ 2月13日(金)18:30～20:00 (オンライン)

【お願い】

- ・ 参加希望の方は、申込み時に上記日程からお選びください。
- ・ 対面開催は定員に達し次第締め切ります。
- ・ 対面開催は札幌市内の事業所に所属される方を対象とします。

◆ 施設見学/演習 情報交換セッション(対面) と同時開催

対面の情報交換会に参加される方を対象に、医療的ケア児の支援を行う施設の見学や、人工呼吸器などの医療機器を使った基礎演習を実施します。

会場：医療法人稲生会

(手稲区前田4条14丁目3-10)

- ・ 参加希望の方は、申込み時に対面の情報交換セッションにお申し込みください。
- ・ 定員に達し次第締め切ります。

◆ 開講期間

12月26日(金)
～2月27日(金)

受付は
12/19 (金)
まで

参加費
無料

お申込みは
こちら↓から



<https://forms.gle/1jg7u3f71qBNrSuy7>

◆ 参加方法

STEP1

上記のQRコード、または記載のURLからお申込みください

STEP2

開講前に、受講動画URLと講義資料(データ)をメールでお送りします

STEP3

上記メールで届いた受講動画URLへアクセスし、開講期間中に各講義をご視聴ください

STEP4

情報交換セッションに参加される方には、後日あらためて詳細をご案内いたします

◆ 研修会概要

- ・ **目的**：医療的ケア児等の支援に関する専門研修を実施し、札幌市における医療的ケア児等の現状への理解を深めるとともに、医療的知識を含む適切な支援方法を学ぶことで、支援を担うことができる人材を育成することを目的としています。
- ・ **対象**：医療的ケア児等の支援に関わっている方または今後関わることを検討している方
- ・ **オンライン講座**
 - ・ **受講方法**：開講期間（2025年12月26日～2026年2月27日）中にYouTubeの限定公開講義動画をご視聴いただきます。
 - ・ **受講確認フォーム**：各講義の視聴後に、Google Formsで実施する受講確認フォームに回答していただきます。
- ・ **情報交換セッション**：開催日・開催形式の中から、ご都合のよい回をお選びください。参加希望の方には、後日あらためて詳細をご案内します。
※必須ではありませんが「修了証」の取得には情報交換セッションへの参加が必要です。
- ・ **修了証は下記項目のすべてに該当する方へ発行します**
 - ・ すべての講義を視聴して受講確認フォームに回答済みの方
 - ・ 情報交換セッションに参加された方（対面/オンライン問わず）
 - ・ 所属先の職場が札幌市内にある方

◆ 研修講義一覧

講義 NO.	講義名	時間 (分)	講義 NO.	講義名	時間 (分)
1	・ 国・道内の医療的ケア児等への支援体制整備の現状/課題 ・ 札幌市の医療体制の現状・課題	60	12	・ 想定される職種 ・ 法律上できること・できないこと	30
2	・ 子どもの育ちと定型発達 ・ よく出会う医療的ケア児等の発達の特徴 ・ 身体機能と構造/粗大、微細運動と感覚の関係性	60	13	呼吸ケアの考え方とポイント (在宅人工呼吸器と機械式排痰補助装置等)	30
3	医療的ケア児の状態像（疾患の特徴、生理、救急時の対応）	60	14	医療的ケア児等の栄養管理	30
4	・ 訪問看護の仕組み ・ 訪問看護による日常生活における医療的ケア	60	15	在宅医療における連携協働について	30
5	・ 口腔内を整える ・ 医療的ケアを必要とする方の口腔ケアの実践	30	16	各ライフステージにおける相談支援に必要な視点	30
6	医療的ケアを必要とする当事者の経験と思い	30	17	災害支援体制の基本的な考え方	15
7	医療的ケア児の家族の思いの理解	15	18	NICUからの在宅移行	30
8	・ 福祉の制度 ・ 医療的ケア児等の成長と発達を見通した支援体制整備の視点 ・ 虐待及びようたいきょう（児相）、権利擁護	60	19	地域参加（社会参加）を支援する：保育所	30
9	札幌市医療的ケア児レスパイト事業について	15	20	医療的ケア児の就学について	30
10	医療的ケア児等の遊び・保育、どんぐりの森における実践	30	21	小中学校における学校看護師の役割について	15
11	家族支援	30	22	成人期における支援	30
※詳細は下記研修会事務局のホームページをご確認ください。				合計講義時間数（分）	750



研修会事務局（医療法人稲生会/北海道医療的ケア児等支援センター）

・ 電話番号：050-5443-6064（対応時間：平日午前9時から午後4時）

・ メールアドレス：mcc.hokkaido@gmail.com（24時間いつでも受信可能）

